

チャイナ・ジャッジ(中国の審判)の基準

中国共産党体制を崩壊させるものにはストップ

—— 社会の安定を最優先

- 個人崇拜(薄熙来、毛沢東の過ちを踏襲): 集団指導体制に反する
- 大衆の不満を政治力化(薄熙来「唱紅」): 第二の文革運動。ボトムアップ。
- 反日デモ: 矛先政府に。ボトムアップ(愛国主義教育および日中国交正常化条件)
- ネット言論: 「民の声」重視するも脅威(ネット言論: 最強のボトムアップ)

元北京市書記

李雪峰

(1907~2003)

建国初代財政部長・
元国務院副総理等

薄一波

(1908~2007)

人民解放軍政治委員・
新疆ウイグル自治区党委書記等

谷景生

(1913~2004)

← 同郷・戦友 →

李丹宇の兄

李丹宇

先妻

夫婦

薄熙来

薄一波の三男

夫婦

谷开来

後妻

谷开来の姉

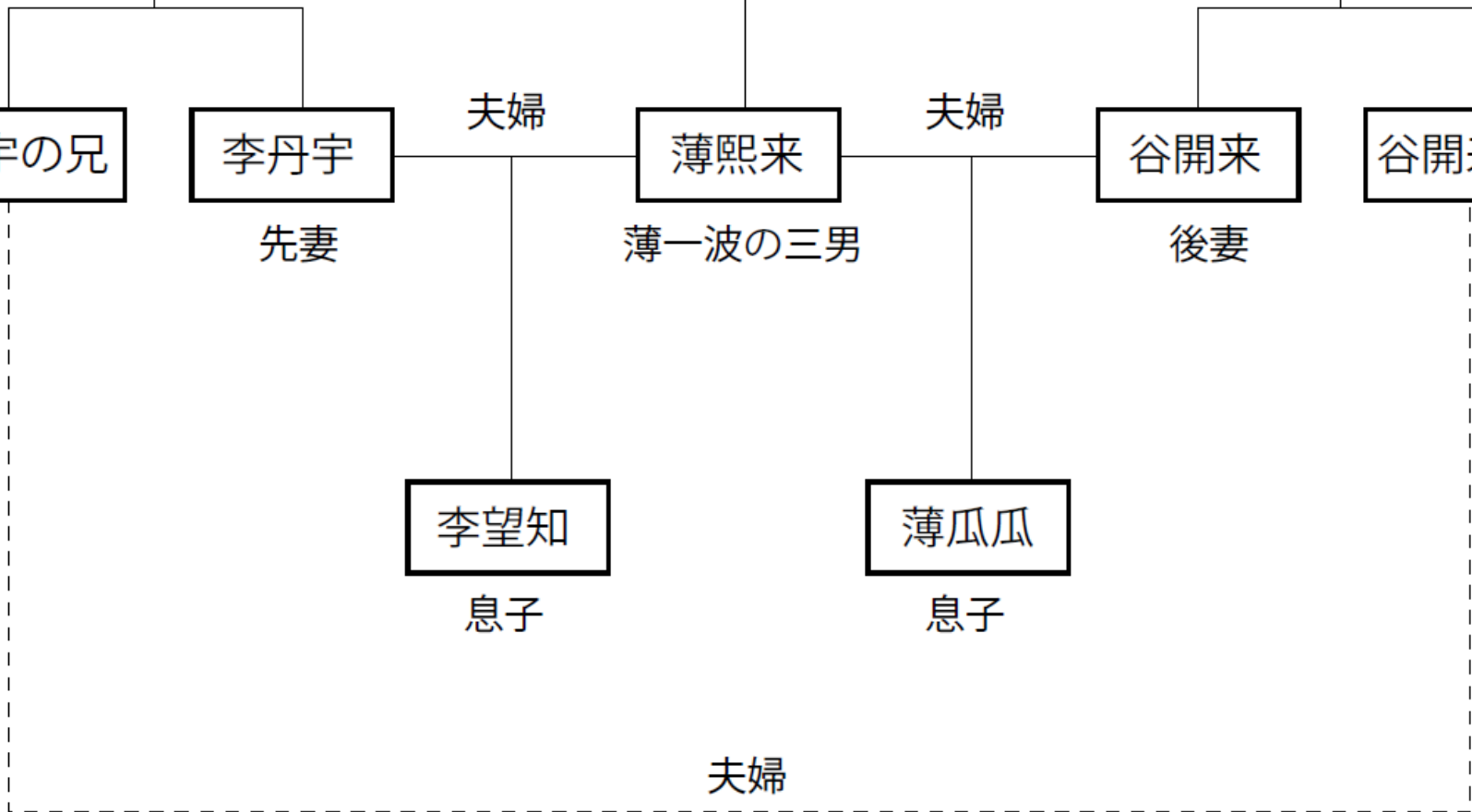
李望知

息子

薄瓜瓜

息子

夫婦



谷開来裁判

- 司法は中国共産党の指導下にある
- 事件発生地と裁判執行地を変える
(共産党幹部と司法との癒着を回避)
- 中共中央政治局委員以上:死刑にしない
谷開来の場合ほどの地裁を選ぼうと判決は同じ
執行猶予付き死刑(毛沢東の妻に準じる)
- 毛沢東万歳派への配慮(中国は毛沢東そのものは
否定していない)

The Telegraph

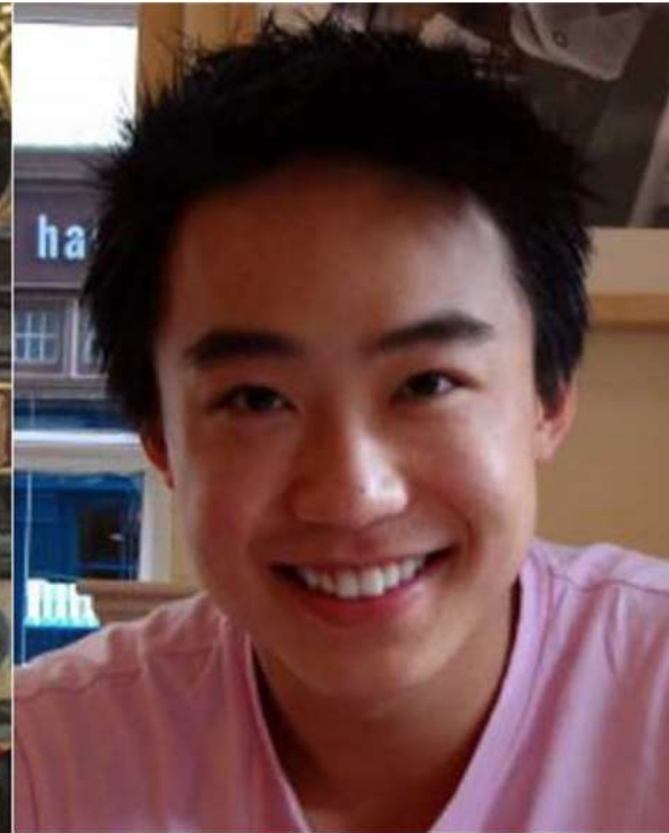
2012年4月15日

Downing Street mandarin Lord Powell was 'mentor' to son of China murder suspect

Lord Powell, the former No 10 aide, talks about his friendship with Bo Xilai, whose wife is accused of murdering the British businessman Neil Heywood.



チャールズ・パウウェル卿



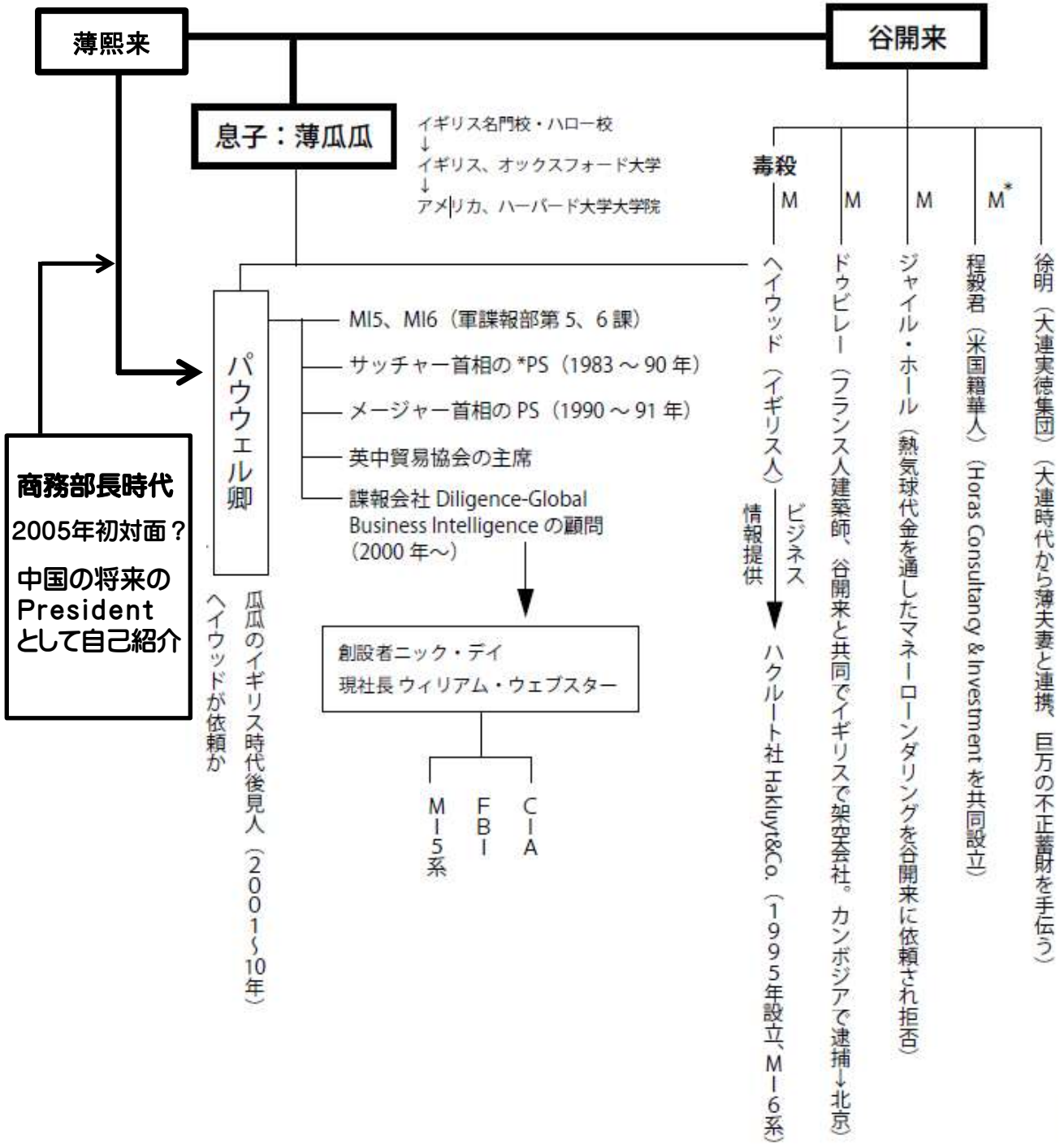
薄瓜瓜

谷開来の真の殺人動機

事件の陰に諜報のプロ、パウウェル卿？

- 薄熙来と谷開来の息子・薄瓜瓜の後見人：チャールズ・パウウェル卿
(2001～2010年)
- チャールズ・パウウェル卿：サッチャー元首相やメージャー元首相の個人秘書(諜報のプロ)
MI5(軍事諜報部第5セクション)やSIS(イギリス情報局秘密情報部)と関連。
諜報会社(Diligence-Global Business Intelligence(FBI,CIA,MI5)の顧問
(2000年～)
- 英中貿易協会の主席(1998～2007年)⇒ニール・ヘイウッドと関連
- ニール・ヘイウッド：諜報会社・ハクルート(Hakluyt)社(MI6系列)に情報提供
- 中国政府の国家安全部副部長の秘書：アメリカ留学(中国人)のCIAスパイ

*M=マネーロンダリング (資金洗浄)
 *PS=Private Secretary (個人秘書)



ヘイウッド スパイ説と謎

- 重慶市元公安局長・王立軍が成都にあるアメリカ領事館逃亡以降
- ニール・ヘイウッドの未亡人も母親も「検死せずにくすぐ火葬」に積極的に賛同
- 谷開来はニール・ヘイウッドをスパイだと思って殺害、
ニール・ヘイウッド未亡人を説得
- 北京中央の実際のターゲットはチャールズ・パウエル卿

裸官：子供を海外に留学させ、お金も妻も海外に送り、自身は真っ裸の状態ですら官位を保つ

太子党：共産党や人民軍の高級幹部の子女

紅二代：老革命家の子供にこそ、“紅の（赤い）血潮”が流れている

江沢民の孫・江志成	ハーバード大学卒業
習近平の娘・習明澤	ハーバード大学在学中
薄熙来の豚児・薄瓜瓜	ハーバード大学大学院修士修了
陳雲の孫娘・陳曉丹	ハーバード大学在学中 (国家開発銀行長・陳元の娘)
呉官正の孫・Kevin Wu	エール大学在学中 (中央規律検査委員会 元書記の孫)
賈慶林の孫娘・李紫丹	スタンフォード大学 (賈慶林:チャイナ・ナインNo.4)
楊潔篪の娘・楊家楽	エール大学 (楊潔篪:国家外国部部長(外務大臣))
李源潮の息子・李海進	エール大学(MBA経営学修士) (李源潮:中央組織部長)